

5 がっひかりごう

令和 6 年 5 月 1 日 輝 保 育 園

新緑がまぶしい季節となり、新年度を迎え、1 ヶ月が過ぎました。新しいクラスに喜び、楽しさ、不安、緊張など色々な思いを感じた 1 ヶ月だったと思います。年長、年中クラスの子ども達は、年少クラスの子のお世話を積極的にしてくれています。小さいクラスでは新入園児、進級児共に泣き声がよく聞こえていましたが、少しずつ泣き声が聞こえなくなってきました。これからも、保育士との関係を深めながら、沢山の体験を重ねていきます。連休明けは、お家の方が恋しくなったり、疲れが出たりすると思います。体調管理に留意しながら過ごしましょう。

(((お 願 い)))

帽子のゴムは伸びていませんか？

戸外活動が盛んになってきました。

帽子のゴムが伸びていたり、長すぎたりする子も見られます。

小さい子は、頭のサイズが小さいので、横や後ろを詰めてもらおうと被りやすくなります。

お子様の成長に合わせて、ゴムやサイズの調整をしてください。



== ナース・レポート ==

5 月は 16、17 日に尿検査を予定しています。

腎臓は血液のろ過装置です。

不要物を尿として体の外にだします。

このため本来ならあるはずのないものが尿に混じっていたら、いろいろな病気の疑いができます。

尿検査はそれを調べるための検査です。

慢性腎炎という通院や治療を必要とする腎臓の病気の発見頻度は、小学生で 1 万人あたり 3 ～ 5 名程度、中学生で 5 ～ 10 名程度です。

子どもの慢性腎炎の多くは IgA 腎症という疾患で、重症な場合には将来、末期腎不全となり、透析や腎移植が必要となる疾患です。

こういった疾患を手遅れにならないように早めにみつけて、早めに治療をするために、毎年保育園では検尿の検査が実施されています。

結果は、専門機関より通知があり次第お知らせします。

たとえなにか陽性でも、すぐに病気ということではありません。

かかりつけ医に相談し、経過を診てもらいましょう。

《 《 《 お 願 い 《 《 《

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。

2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。

3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認して下さい。

4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。

5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

生活リズム

幼児期からの生活習慣づくりが大切！

基本的生活習慣（食事、排泄、睡眠、清潔、着脱衣、お手伝い、あいさつ）の形成にあたっては、幼児期からしつけとしてしっかり身に付けさせる必要があります。

幼児期は、保護者の養育態度が子どもの成長に深く関わり、愛情やしつけを通して子どもの心身の基礎を築く時期であり、その後の人間としての生き方に大きな影響を及ぼすといわれています。

また、せっかく身に付いた生活習慣も、様々な要因によって年齢が上がるにしたがい乱れていく傾向にあります。

したがって、子どもの生活習慣の定着のためには、家庭だけでなく、保育園、学校や地域とも連携協力し、それぞれの教育力を高めながら継続して取り組んでいくことが求められます。



「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ

0 才児



たんぽぽぐみ

1 才児



すみれぐみ

2 才児



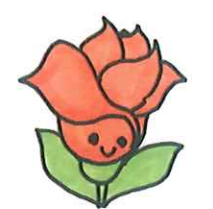
ちゅうりっぷぐみ

3 才児



ばらぐみ

4 才児



ひまわりぐみ

5 才児



入園から 1 ヶ月が経ち、始めの頃は毎日不安で大泣きしたり、遊んでいても思い出し涙する日々でしたが、遊びや食事を通して次第に表情が変わり少しずつ園での生活にも慣れてきたように感じます。表情も和らぎ、ボール遊びや車遊びなど好きな遊びを楽しんで過ごしています。最近は笑っている声、遊んでいる声、機嫌が良い時の喃語がよく聞こえます。眠たい時、お腹が空いた時は泣いて教えてくれ、子ども達にとって保育士が身近になったことも窺えます。保護者の皆様は離れている間、不安なことも多いとは思いますが、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、その子らしくいられるように保育をしていきたいと考えています。5 月は長いお休みが入りますが、また保育園で待っています。

新年度になり、1 ヶ月が経ちました。4 月の初めは、泣き声がたくさん聞こえていた 1 才児のお部屋でしたが、少しずつ落ち着き、自分の気になる玩具の所に行って遊んだり、食事や睡眠が取れるようになったりと、少しずつ園での生活に慣れてきています。ですが、登園時は大好きなご家族の方と離れることが寂しく泣いてしまうこともまだありますが、楽しいことも悲しいことも共有していきながら、思いに寄り添うことで少しずつ安心出来る場所・保育者となれるよう関わっています。天気が良い日は、たんぽぽ園庭に出て遊んでいます。すべり台、アンパンマンの乗り物、鉄棒にぶら下がったり、トンネルなどの遊具で遊んだり、たくさん体を動かして遊んでいます。保育者も一緒に遊びながらこどもたちの笑顔がたくさん見えるよう楽しんでいきます。

入園、進級から 1 ヶ月がたちました。新しい環境に戸惑う姿もまだまだ見られますが、少しずつ 2 才児の生活の仕方を覚えてきています。その中で、様々な課題も見えてきました。2 才児というと赤ちゃんのような感覚のかたもいるかもしれませんが、もう赤ちゃんではありません。色々なことを理解し、様々な知恵もついてきます。物事の良し悪しをきちんと教え、なぜいけないのかを伝えなければいけません。生活のなかで、活動中や食事の時間に椅子に座れない姿が目立ちます。テーブルや椅子に足を上げる、立ち上がり動き回るなど、ご家庭でもまずは、食事の時間の姿を振り返っていただき、遊び食べや立ち上がっている時は、きちんと座ることや正しい座り方を知らせてください。ご協力よろしくお願いします。

毎日、持ち物の準備にご協力いただき有難うございます。お名前を明記していただき、とても助かっています。進級して 1 か月が過ぎ、子ども達の表情も少しずつ柔らかくなってきました。4 月前半は緊張緩和を目的に戸外遊びを活動の中心とし、後半には制作活動やかけっこ、帽子の畳み方や手洗い方法の確認などの内容を取り入れました。戸外では三輪車や砂遊びが人気です。制作やかけっこも興味をもっていました。話し手に関心を向け最後までお話を聞く事は苦手なようです。「目を見て耳で話を聞くこと」を課題とし、身辺自立に関する説明では視覚的情報を多く取り入れることで理解を深めていきました。今月は水遊びや泥んこ遊びを取り入れていきます。水や砂の特性を活かし子ども達がどのように遊びに反映させていくのか楽しみにしています。

進級して 1 か月が経ちました。登園時に寂しくなることもまだありますが、友達に会うと「一緒に遊ぼう」と誘い合って遊び始め、身の回りの始末も頑張っています。雲梯やジャングルジムにも挑戦し、いろいろな事に意欲的な姿もみられます。子ども達の意欲を大切にしながら、使い方や約束も確認して安全な遊び方を身につけていきます。また、年中組になり、年少児と手をつないで靴を取りに行き、お世話をする側にもなりました。照れながらも嬉しいような表情がみられるようになり、年少児を優しく気遣う姿も見られます。年上としての意識も少しずつできてきたようです。これからの時期は、暑い日も多くなり、朝や日中の気温の変化も大きくなります。遊びの中で、水分補給や汗の始末、衣服の調節などを自分で気づいて出来るよう過ごしていきます。

9 時までの登園にご協力いただきありがとうございます。進級して 1 ヶ月が経ち、台拭きや布巾敷きなどの手伝い、3 才児をトイレに連れていく手伝いを張り切って行っています。4 月は「先生の話を目と耳で聞くこと」、「約束を守ること」を頑張ろうと伝えると、ある子が「自分勝手なことをしないこと」も頑張ると言ったので、1 か月間はこれらの 3 つのことに取り組んできましたが、なかなか難しかったです。遊びなど楽しむ時は約束を守りながら大いに楽しみ、話を聞く時や給食の準備など、きちんとする時は気持ちを落ち着けて取り組み、気持ちの切り替えをしながら 5 月も頑張っていきます。また、食事のマナーについては楽しく食事をすることが一番ですが、正しいマナーを大人が示し、子ども達がマナーや時間を意識しながら楽しく食事をすることを目標にします。

こ
ど
も
の
よ
う
す

= 5 月の行事予定 =

9 日 (木) 避難訓練

16 日 (木) }
17 日 (金) } 尿検査

17 日 (金) 遠足

24 日 (金) 誕生会・身体測定